

令和6年第2回明和町議会定例会一般質問事項

6月5日

1 9番 齋藤 一夫 議員

1. がん検診について

- (1) 各種がん検診の受診状況は。
- (2) 子宮頸がんワクチンの接種状況は。
- (3) がん教室を実施する考えは。

2. 道路側溝及び水路整備について

- (1) 道路側溝に関する相談の状況は。
- (2) 溝蓋の設置率は。今後の設置計画は。
- (3) 高齢化による用排水路の清掃活動が厳しい状況となってきたが、今後の対応は。
- (4) グレーチングの盗難状況は。

2 8番 本澤 春江 議員

1. 農地の有効活用について

町の定住者を増やすため、農地利用に関する考え方と今後の対応について問う。

- (1) 農地に分家住宅を建てる際の法律と手順は。
- (2) 明和町での農振除外の申請は年1回の受付であるが、回数を2回に増やせないか。
- (3) 第一種農地、第二種農地、第三種農地の区分と利用方法は。
- (4) 今後の役場周辺開発とアドバンテスト南の開発の展望については。
- (5) 町として、耕作放棄地や未相続地が増えているが、今後の対応は。

3 11番 奥澤 貞雄 議員

1. 子ども第三の居場所について

「こどものいえメイプル」が4月より運営が開始され注目されているため、内容を問う。

- (1) 対象になる子どもは、国のガイドラインで規定されているが、規定の解釈には自治体の判断に任される部分もあるのか。
- (2) ふれあい教室に通学している生徒も利用可能か。
- (3) 学習の指導に先生経験者や、企業等で専門知識がある人などの交流も必要ではないか。

2. 農業振興地域の問題について

青地でありながら農業耕作に不適合な土地があるが利用について問う。

- (1) 農業振興地域で、耕作に適さない農地について、町民より相談はあるか。
- (2) 農業振興地域であり、耕作に適さない農地の把握と対応策は検討されているか。
- (3) 今後の農業を考えると、農地の集積と農地不適切地の区分、線引きの見直し等県と協議すべきではないか。

3. 中小企業支援について

昨年から今年にかけて、中小企業の倒産が増大しているが、町の対策について問う。

- (1) 町はプレミアム付商品券を発売して、小規模事業者の活性化を図っているが、更なる支援が必要ではないか。
- (2) 明和町で開業を計画している業者に、助成金の給付の充実を図るべきだが町の意向は。
- (3) 小規模事業者の後継者問題が深刻になっているが、町として対策を検討されているか。